

「これからの図書館のあり方」について図書館協議会への諮問

1 諮問の目的

北九州市立図書館では図書館のあり方について、平成 14 年、21 年、28 年と 7 年ごとに図書館協議会に諮問し、答申を受けてきた。令和 5 年度は前回答申より 7 年が経過するとともに図書館を取り巻く社会状況や国等の動向が変化していることを踏まえ、本市図書館のあり方について見直すこととする。また、この「あり方（答申）」に基づき、新たに北九州市立図書館基本計画の策定を予定している。

2 諮問の内容

◎ 「これからの図書館のあり方」について

図書館運営の現状及び課題や市民の図書館に対するニーズを踏まえ、これからの図書館の基本的な方向性について諮問する。

3 「あり方」答申決定までの作業工程

参照： 別紙 1 「これからの図書館のあり方」・「北九州市立図書館基本計画」策定の作業工程

4 答申までの協議会開催スケジュール

①	R 5 年 2 月 8 日	図書館協議会新体制発足：本市の現状説明
②	5 月 2 4 日	「あり方」諮問：趣旨説明、現状～課題整理
③	7 月 上旬	「あり方」審議：答申検討、市民調査アンケート項目決定
	8～9 月	市民調査実施
④	9 月	(令和 4 年度図書館評価報告)
	1 0 月	他都市の視察（予定）
⑤	R 6 年 2 月	「あり方」答申決定

(参考) 「北九州市立図書館基本計画」策定スケジュール

R 6 年	6 月	基本計画の趣旨説明・たたき台検討
	9 月	基本計画素案説明・決定
	1 0 月	パブリックコメント実施
	1 1 月	パブリックコメントの結果報告及び「基本計画」最終案報告
	1 2 月	協議会委員全改選
R 7 年	2 月	「基本計画」成案報告

「これからの図書館のあり方」・「北九州市立図書館基本計画」策定の作業工程

